

3月グループ研修会について

3月19日に特別支援学校3校の運転士を対象に相生市羅漢の里にてグループ研修会を実施しました。今回のテーマは「後退事故防止」「死角の多さ（体験）」「シートベルトの重要性（体験）」についてです。



テーマ①後退事故防止

～研修内容一部をご紹介～

教官「後退事故はどのように起きてしまうのでしょうか。原因は2つあると考えます。まずは、自動車の構造的な理由です。自動車は前向きに運転席・ハンドルがついており前進するようにできています。当然、前向きに運転席・ハンドルがついているので後退は前進に比べて後方が見えづらい性質があります。次にヒューマンエラーです。慣れや、横着から確認を疎かにしてしまったり経験豊かな運転士ほど陥りやすい落とし穴だと考えます。

後退事故防止の為に日々実施していることはありますか？」

運転士「後ろは見にくいので、後退の際は同乗者に必ず誘導してもらっています。」

教官「いい取り組みですね。同乗者がいない場合は降車して障害物等がないか確認するようにしましょう。見えない部分は見ようと努めなければなりません。見に行けば見えるものを見に行かないのなら、それは目を瞑って運転している事と同じことです。」

**後退運転をする際は、必ず後方確認を！
今日もお気をつけて行ってらっしゃい！**